

令和6年度

事業報告

事業報告の附属明細書

公益財団法人おかや文化振興事業団

令和 6 年度 事業報告
(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

概 要

令和 6 年度は、引き続き岡谷市から指定管理者として管理運営を委託されたカノラホール、イルフ童画館、都市公園の 3 つの施設業務と国際交流センターの運営により、定款に掲げる「優れた芸術文化の提供、創造、発信や緑化の促進及び各種国際交流に関する事業等を行い、もって岡谷市の教育文化の振興と福祉の増進を図るとともに、快適なまちづくりに寄与する」ことを目的として各種事業に取り組みました。

主な事業としては、カノラホールでは、優れた舞台芸術の鑑賞の場・文化創造の場の提供として、カノラ探偵事務所クラシック探訪「芸術の発祥 イタリアの情熱」、「永井和子メゾソプラノリサイタル〜道〜」、「新日本フィルハーモニー交響楽団公演」、延期となっていた「スターダスト・レビュー」の振替え公演、「氣志團〜Season 3〜全国ホール G I G ツアー」、「千住真理子の《四季》with N響メンバーによるアンサンブル」など、多くの事業を実施しました。また、育成事業の一環として「熱帯」AZZ 楽団」のコンサートで地元中学生吹奏楽部有志が共演するなど、多岐にわたる事業を実施しました。

イルフ童画館では、芸術家 武井武雄を発信する文化・教育施設として、「武井武雄生誕 130 年記念 新コレクション展」、「武井武雄 収蔵作品展」などの収蔵作品展のほか、企画展として「となりの国の絵本 躍動する韓国イラストレーションの世界」、「堀内誠一 絵の世界」、「第 12 回武井武雄記念日本童画大賞 受賞者作品展」を開催しました。また、武井武雄の生誕 130 年を記念し、全国 3 会場で巡回展を開催し、幅広い世代に武井武雄の魅力を伝えることが出来ました。このほか、引き続き保育園や小中学校等と連携し、武井芸術の魅力や美術鑑賞の楽しさを提供する機会を設けるなど、地域振興や教育振興にも積極的に取り組みました。

施設管理担当では、鳥居平やまびこ公園の豊かな自然と眺望を活かした「やまびこフェスティバル」、「やまびこ秋の収穫祭」、「やまびこ夜景コンサート」などを開催するとともに「プリンス&スカイラインミュウジウム」の運営を行い、幼児から年配者まで世代を問わず多くの皆様にお楽しみいただきました。このほか、緑化促進、施設の適正管理、より安全で快適に利用していただくための改修や整備などに積極的に取り組み、利用者のサービス向上を図りました。また、岡谷湖畔公園では、諏訪湖周サイクリングロードの完成・供用に伴い、より一層のトイレや植栽・芝生等の適正管理に努めました。

国際交流センターでは、地域の国際化の進展に伴う多文化共生社会の構築をめざして、岡谷市からの受託に基づき国際理解推進事業、外国人生活支援事業、窓口相談・外国籍就学児童生徒支援員派遣事業、姉妹都市高校生生活体験派遣事業、英語スピーチコンテスト事業などを実施しました。

財務面では、収支相償が求められる公益目的事業会計は3,602,781円の赤字となる一方で、収益事業会計は予算額を上回る収益を確保したことなどから5,175,049円の黒字となりました。その結果、公益目的事業比率は前年度より3.3ポイント増の82.9%となりました。

事業団全体の決算は、計画では3,381,000円の赤字を見込んでいたものの、収益事業の収入増などにより1,196,126円の黒字となりました。なお、今後の周年事業に係る費用の支出などに備え、特定費用準備資金等へ3,500,000円を積み立てました。

(文化会館)

令和6年度は、地域の文化拠点としての役割を果たすべく積極的に自主事業、貸し館事業、育成事業に取り組み、前年度から振替えた事業も合わせ22事業を実施することができました。

独自企画事業では、昨年に引き続き普段コンサートに足を運べない小さな子どもを対象とした「0才からのファミリーコンサート～音紙楽団～」を実施しました。小ホールを会場に、演者との隔たりを勘案しステージと客席との段差をなくし、子どもたちが歌って踊れるよう前面に絨毯を敷き、ほぼ満席の親子の皆様楽しんでいただきました。

2015年度から昨年度まで10回にわたりクラシックに興味を持っていただく取り組みとして、毎回好評を博していた「はじめてのクラシックシリーズ」は終了し、引き続き音楽評論家の真嶋雄大氏にプロデュースいただいた新シリーズ「カノラ探偵事務所クラシック探訪」がスタートしました。初回の本年度は「芸術の発祥 イタリアの情熱」と題し、イタリアを舞台にクラシック音楽の歴史をたどるとともに、それにまつわる文化も紹介されました。人気ヴァイオリニストの奥村愛をはじめとするトッププレイヤーの演奏と真嶋氏の軽快なトークに、多くの観客の皆様にご好評をいただき次回公演に期待する感想が多数寄せられました。

岡谷市出身の声楽家「永井和子メゾソプラノリサイタル～道～」を実施しました。前年度は教育者として後進に指導してきた日本語の美しさを「伝える」をテーマにしての開催でしたが、今回は永井氏が今までの声楽家としての歩みを「道」としてテーマに表現し、名曲の数々を披露する公演となりました。素晴らしい歌声と曲の解説や声楽家としての長い経験にまつわる興味深いトークで来場した多くのお客様に大変好評なコンサートとなりました。

(公財)日本交響楽振興財団との共催で競輪の補助を受けた「新日本フィルハーモニー交響楽団公演」を実施しました。指揮者に前年度に引き続き新進気鋭の出口大地、ソリストに国際コンクールで優勝し国内外での活躍が著しいピアニストの高木竜馬を迎え、プログラムは一般にも広く知られたオーケストラ音楽の名曲をお楽しみいただきました。チャイコフスキーの交響曲第5番をはじめ人気作が並び、過去10年の新日本フィル公演でも最多の来場者数を数える盛況なコンサートとなりました。また本公演に先駆け地元中学生の吹奏楽部員を対象に楽団員が指導する「楽器クリニック」を開催し、フルート、クラリネットなどの6クラスに41名の生徒が参加し、「教わったことを今後の部活動に活かしたい」など多くの感想が寄せられ有意義な取り組みとなりました。

そのほか、やまびこ公園を会場に「やまびこ夜景コンサート」を実施し、当事業団内での施設連携を図ることにより、より幅広く鑑賞の機会を提供し文化振興の活性化に繋げることができました。

主催公演事業では、令和6年2月に起きた電気ケーブルのトラブルの影響により延期となっていた「スターダスト・レビュー」の振替え公演を開催することができました。昨年楽しみにされていたお客様には払い戻しの対応もさせていただきましたが、世代を超えたファンを持つ人気グループだけに、多くのチケット購入者の皆様は払い戻しをせずに当公演に来場され、ほぼ満席の盛況なコンサートとなり信頼を取り戻すことのできた良い取り組みとなりました。

市民から開催要望の多い「TAIRIKプロデュース 古澤巖の品川カルテット」を昼夜2公演で実施し、前半は古澤氏と繋がり深いロベルト・デイ・マリーノの新作、後半には本格的な弦楽四重奏を演奏しました。古澤氏の根強いファンの存在に加え、進行役であるTAIRIK氏の人気と楽しいトークにより、多くの来場者が楽しまれ満足されたコンサートとなりました。

ウィークエンドコンサートの内の1公演として「津軽三味線 民族音楽団 あべや」を実施しました。公演は演奏、トークとも好評で三味線、民謡とも素晴らしい公演となりました。公演後のアンケート調査でも「今後も日本の伝統芸能を広めていく公演をしてほしい」といった声が多数寄せられました。

人気、実力とも備えた今話題の2人、講談師の一龍齋貞鏡と琵琶奏者の坂田美子による「講談と琵琶 語りの競演」をウィークエンドコンサートとして企画、実施しました。公演日に近いタイミングで2人ともテレビ出演(NHK Eテレ)もあり、公演2週間前にはチケットが完売となりました。講談ではユーモアを交えながら気迫に満ちた講談の真髄を披露し、琵琶語りでは琵琶の醸し出す空気感などが感じられる鳥肌が立つほどの名演に充実感に満ちた公演となりました。

往年の人気グループである「氣志團」コンサートを実施しました。人気曲が松本山雅の応援歌に採用され、また「氣志團工作員」と呼ばれるコアなファンの皆様による自主的な広報がされるなどの周知・宣伝活動の効果もあり、満席に近い入場者となりました。当日は出演者を模した服装のお客様が多数いらっしゃるなど、熱く楽しいコンサートと

なりました。

今年度のポピュラー公演の一つとして、多くのヒット曲やコマーシャルに採用された楽曲を持つ「ウルフルズ」の公演を実施しました。チケット販売については見込みを下回りましたが、公演自体は大いに盛り上がり、お客様と演者の一体感が熱く演出された素晴らしい公演となりました。

世界的サルサバンド「オルケスタ・デ・ラ・ルス」でリーダーを務めた、カルロス菅野氏率いるラテン・ジャズ・ビックバンド「熱帯JAZZ楽団」のコンサートを実施しました。今回は育成事業の一環として地元中学生吹奏楽部有志を対象とした楽団メンバーによる演奏のワークショップと本公演での合同演奏を企画し、音楽の楽しさなどを体感してもらい今後の音楽活動に活かしてもらう取り組みをしました。ワークショップにはサックス、打楽器など6パートに12名の有志が参加し、本公演で演奏される楽曲「セプテンバー」の演奏指導を受けました。本公演では世界を舞台に活躍しているミュージシャンのバンドだけに、その素晴らしい演奏に観客が総立ちとなり大変な盛り上がりを見せ、アンコール曲の「セプテンバー」で中学生が加わると最高潮の盛り上がりを見せました。参加した中学生は「自由に演奏する楽しさを初めて知り、新しい世界が開けた」などの意見が聞かれ、日頃の指導とは異なる一流のプロの指導を直接体験できたことは、育成事業として大変大きな意義がありました。

デビュー50周年を迎えた人気ヴァイオリニスト「千住真理子」と「NHK交響楽団」のメンバーとの共演によるコンサートを、ヴィヴァルディの「四季」ほかのプログラムで実施しました。千住真理子本人の人気やNHK交響楽団という知名度もあり、クラシック演奏会としては非常に多くの観客を集めることができ、質の高い演奏と50周年にちなんだ楽しいトークにより観客の皆様が大変好評を博したコンサートになりました。

入場無料で未就学児から中学生までの親子を対象とした「第32回LCV・カノラこどものためのコンサート～春の音旅～」をLCVとの共催で実施しました。地域の子どもたちに上質な生の音楽を楽しんでいただく企画で、「一音紙楽団」による夢と感動あふれるステージに、多くの親子の皆様が楽しめました。

施設管理運営事業では、独自企画事業及び主催公演事業の安定的な継続と公益目的使用に対する貸し出しのため施設、設備の良好な維持管理に努めました。

建屋、外構関係では日常点検に加え、経年劣化による雨漏りに対処するため屋根の漏水箇所を特定する調査を実施し、漏水箇所の防水対策を実施しました。またテラスのタイル、外階段の壁の修繕工事を実施し、来館者の安全安心を担保する環境整備に努め、設備関係では定期点検に加え、放送用設備電源の調整修理、排気ファンベアリング交換、大ホール天板スポット照明の修繕、大ホール音響調整卓修繕工事などを実施し、快適な使用環境の整備に努めました。また、低濃度PCB含有機器の処理のための高圧受電設備の機器更新、大ホール舞台にある迫りの動作不具合を改修する工事が市により実施されました。防災関係では不測の災害発生に備えて、イベント時を想定した来場者の避難誘導や初期対応の習得などを目的とした消防訓練を春と秋に実施しました。

育成事業では、カノラータ・オーケストラが第26回(夏季)、第27回(冬季)と2回の定期演奏会を開催し、ソリストを迎えた協奏曲やブラームスの名曲などを演奏し観客の皆様が感動を呼びました。カノラ少年少女合唱団は定期演奏会を実施し、多くの観客の皆様が鑑賞され、舞台側と観客の皆様が一つになった楽しい演奏会となりました。またロビーを活用したスプリングコンサートを実施することができ次代を担う人材育成に寄与することができました。

貸し館事業では、コロナ禍が落ち着いた前年度より使用件数が伸び、館内入場者数の合計はコロナ禍以前の令和元年度とほぼ同数の9万人に迫る人数となりました。

令和6年度はこれまで培ってきたノウハウや実力を活かして予定された事業を実施することができました。これらの活動により地域の芸術文化の振興に大きく寄与することができました。

(童画美術館)

4月7日まで前年度より継続して「武井武雄 版画展」を開催し、その後展示室の燻蒸作業による休館期間を経て、4月29日から6月17日まで「武井武雄生誕130年記念 新コレクション展」を開催しました。武井の絵雑誌原画や、屏風、草稿など、2023年度に当館に寄贈された作品を展示し、多くの皆様に新しく収蔵された武井の作品をご覧いただきました。特に小学館から寄贈された絵雑誌原画は、その数や質の高さから武井研究に新たな光を当てる可能性の高い作品群となり、今回の展示で多くの関心を集めました。また武井武雄が小学館に絵を描いていた時代とその背景を紐解く関連の講演会も行いました。また「モーリス・センダック コレクション展」も同時開催し、20世紀を代表する世界的絵本作家センダックの作品所蔵数日本一を誇る当館のコレクションをご覧いただきました。

6月22日から9月3日は「となりの国の絵本 躍動する韓国イラストレーションの世界」を開催しました。2000年代から次々と革新的な絵本作家が登場し、国際絵本展でも注目を集めている韓国絵本。その躍進を支える9人の作家の絵本原画やスケッチを展示しました。世界的にその存在感を強めつつある韓国絵本を、個性的な画家たちの原画展示により、俯瞰する絶好の機会となり、来館者から数多くの好評の声を賜いました。3階の武井武雄展示室では収蔵する約6,000点の武井武雄作品の中から、童画、版画、余技作品など、様々なジャンルから選りすぐりの作品を展示し、空想とユーモアにあふれる世界をお楽しみいただきました。

9月14日から11月24日までは「堀内誠一 絵の世界」を開催。

堀内誠一(1932-87年)は、若い頃よりデザイナーとして研鑽を積み、時代をリードするアートディレクターとして雑誌『anan』、『BRUTUS』などのロゴや本の装丁、ポスターのデザインなど多彩な仕事で時代をリードしました。本展では、少年時代に画家になる夢を抱きながら描いた習作を出発点に、絵本原画、デザインにおけ

る作画、雑誌のためのカットなど、堀内の創作の原点ともいえる「描くこと」を通して、画業の全般を紹介しました。3階の武井武雄展示室では、「堀内誠一が見るRRR」として幼少期の堀内を含めた、当時の子どもたちに多大な影響を与えた「R・R・R」のサイン入りの作品を中心に据えることで、企画展と合わせてお楽しみいただけるよう、工夫を凝らした展示を試みました。

空調工事による臨時休館が明けた1月4日から2月17日まで「武井武雄生誕130年記念 新コレクション展 part 2」を開催しました。2014年の武井武雄生誕120年以降、この10年の間に、多くの方より武井の作品や資料を当館へ寄贈・寄託いただきました。本展ではこれまでに寄贈・寄託いただいた作品を中心に、武井武雄や関連作家の作品を展示しました。全館を使い様々なジャンルに広くまたがった展示となり、多くの方のご支援で成立している当館のコレクションをお楽しみいただきました。

2月22日からは「第12回武井武雄記念日本童画大賞 受賞者作品展」を開催。2023年度に開催された“第12回武井武雄記念日本童画大賞”においてタブロー部門、絵本部門で大賞、優秀賞をそれぞれ受賞した4名の作家の作品を展示し、それぞれの世界を堪能いただきました。3階の武井武雄展示室ではタブロー画と絵本の原画を中心に、武井の様々なジャンルの作品を網羅した展示を実施致しました。

令和6年度は、武井武雄の生誕130年を迎えました。そこで、これを記念し様々な事業を行いました。大きな事業として、目黒区美術館（7月6日～8月25日）を皮切りに、石川県立美術館（9月7日～10月6日）、三岸節子記念美術館（10月12日～11月24日）の全国3会場で武井武雄展を巡回しました。3会場トータルで17,859人の来館者を記録し、武井で育った世代が高齢となるなかで、若者たちを含め、幅広い世代に武井武雄の魅力を伝えることがこの巡回展では出来ました。

9月15日には「武井武雄シンポジウム」を開催しました。ちひろ美術館常任顧問の松本猛氏をはじめ、4名の専門家の方に登壇いただき、様々なジャンルの作品を独自の視点で捉えていただくことで、武井芸術の魅力と真髄に迫りました。また岡谷市と協力し、岡谷駅や童画館通りへのバナーフラッグ取付けや、市内各所へ立体パネルや懸垂幕の設置などを通じ、市を挙げて生誕130年を盛り上げました。

当館が最も推進していることのひとつに、地域振興、教育振興があり、岡谷市並びに諏訪地域の保育園、小中学校等との連携強化には特に力を注いでいます。前年度に続き、新しい展示が始まるごとに地域の保育園や小学校の児童に来館していただき、武井芸術の魅力や、美術を鑑賞する楽しさを学んでいただきました。また市内中学校への講師派遣や岡谷市ものづくりフェアに関連したワークショップの開催など、幅広く市の文化活動に貢献しました。また前年度に引き続き、岡谷工業高校の生徒との共同制作も行いました。昨年度に制作した、戦前の伝承木版作品である「おもちゃ絵諸国巡り 東京」をモチーフにしたアクリルスタンドを、新しい絵柄で制作しました。近年若者を中心に人気のアクリルスタンドを武井の作品で大胆に制作し、既にショップの人気商品となっていた昨年度の商品ですが、デザインを見直し、より幅広い世代に武井をアピールできる

作品に仕上げました。他にも当館主催のワークショップ、ギャラリートークをはじめ、地域に根差した活動を積極的に実施しました。

売店事業について、書籍では、巡回展の展示に合わせた展覧会図録の新規制作、絶版となっていた『別冊太陽 武井武雄の本』、『武井武雄手芸図案集 刺繍でよみがえる童画の世界』を復刊しました。グッズでは、日本郵便と協力し、武井作品をデザインしたフレーム切手を発売しました。また市内の菓子店ヌーベル梅林堂と協力し、武井のタブロー画『星曜日』を前面にプリントした箱菓子の開発など、生誕130年に合わせて多くのグッズ制作に取り組みました。これら商品はミュージアムショップ以外に、巡回展会場でも販売され、多くの皆様の手に取っていただきました。今年度は当館と巡回展会場での武井グッズの売上に加え、「堀内誠一展」を中心に受託販売商品の売上を記録し、年間の総売上額は15,045,651円を記録しています。

飲食事業のカフェラムラムでは武井武雄をテーマにオリジナルメニューを開発・提供しました。書籍『ラムラム王』より、文中のシーンからイメージした商品「珊瑚削りのクリームソーダ」と武井のタブロー画『星曜日』をモチーフにした「星曜日ドッグ」は、いずれも味に加えて写真映えする仕上がりで、好評をいただきました。またSNSでの宣伝や、内装の改良にも積極的に力を入れ、カフェのみの利用者も年々増加しています。年間の総売上額は1,880,408円を記録しました。

令和6年度の総入館者数は19,404人と、前年度の42,701人から大きく減少しました。前年度は、開催78日間で入館者29,920人を記録した企画展「かがくいひろし展」の影響が大きかったのは事実です。

一方、令和6年度の同時期に行われた「躍動する韓国イラストレーションの世界」の入館者は4,642人に止まり、約25,000人の差がここで生まれています。ただ「躍動する韓国イラストレーションの世界」展は、公立館の使命として、また武井武雄の美術館として、入館者の多寡に関係なく、今実施すべき展示であったと思っています。その他の企画展や武井の作品展示では大きな差は見られず、一日あたりの入館者数はむしろ増加しておりました。また、例年の空調工事に加え、展示室、収蔵庫の燻蒸作業を行ったため、開館日数がトータルで約50日減少したことも影響しています。企画展による集客の誘引にも取り組みながら、当館の存在意義である武井武雄の作品展示を更に充実させるべく、一層努力してまいります。

イルフ童画館は、岡谷市の誇る武井武雄という芸術家をより多くの方々に知っていただき、特に市民の皆様に愛される文化・教育施設としての美術館をめざしています。その実現のためにもスタッフ一同さらなる研鑽を積んでまいります。

(施設管理担当)

鳥居平やまびこ公園、岡谷湖畔公園の管理に加え、令和5年6月より新たに蚕糸公園が加わり、3公園の管理の2年目となりました。鳥居平やまびこ公園は、昭和62

年の開園から今日まで約730万人の皆様にご利用されており、令和6年度の入園者数は、例年並みの118,000人となりました。

鳥居平やまびこ公園の設置目的であります「子どもからお年寄りまで全ての人々が一緒に遊び楽しめるファミリーパーク」、「レクリエーション、運動とつどい、出会いの場」として安全・快適にご利用いただけるよう、園内の安全対策並びに感染症防止対策に万全を期した運営に努め、多くの事業で当初の計画を上回る実績を収めることができました。また、蚕糸公園では、春から秋は色とりどりの草花、冬にはLEDによるイルミネーションを設置し、街なかの賑わいを創出しました。

令和6年度の主な改善等としましては、やまびこ公園では、ボブスレー制動装置の修繕、管理事務所照明修繕、センターハウスの窓及び照明修繕、LCV光回線工事、ジャンボ滑り台の修繕、南口トイレ付近の水道管漏水修理、南口トイレ浄化槽配管修繕、サイクリングロード支障樹木伐採、管理棟トイレの洗面台修繕などを行い、より安全で快適な環境の整備に努めました。また、岡谷湖畔公園では、街路樹の剪定のほか、照明灯の修繕、トイレ引き戸の修繕、洗面鏡の取り換え、便器等の修繕やトイレ排水の詰まり修理などを実施し、環境整備に努めました。

緑化促進・街路樹管理事業では、水芭蕉園やしゃくなげ園などの整備、園内の山野草の保護や花木の植付け、プランターの設置などを行い、来園者に楽しく自然に接していただけるように努めました。また、植物園では、水仙、ハナビシソウ、菜の花、シャーレポピー、しゃくやくなどを栽培し、シーズンを通してお楽しみいただきました。このほか岡谷市から10路線の植栽剪定を受託し、市内緑化環境の維持・向上に寄与したほか、きのこのホダ木や間伐材による薪などを安価に提供し好評を得ました。

イベント事業では、主要事業の「やまびこフェスティバル」で、クイズウォークラリーや各種ゲームを行い、子どもたちを中心に延べ308人にお楽しみいただきました。カノラホールとの共催事業であります「やまびこ夜景コンサート」は6月と8月に開催し、“眼下に広がる諏訪湖の夜景を見ながら気軽に生演奏を楽しむ”という、他では経験できない付加価値の高いコンサートを存分にお楽しみいただきました。「やまびこ草木染め教室」は、5月から9月にかけて3回開催しました。専門家の指導のもと、檜、ヤマボウシ・ハナモモ、藍・カリヤスなどを染色原料としたストール染めを体験していただき好評を得ました。10月に開催した「やまびこ秋の収穫祭」では、12組39人の親子に、公園内で栽培したサツマイモや大根、落花生、人参、長ネギなどの収穫体験をしていただいたほか、焼きイモや豚汁をお楽しみいただき大変好評でした。

センターハウスイベント事業として運営している「プリンス&スカイラインミュージアム」は、歴代のスカイラインなど35台をはじめ、エンジン等の関連パーツ、パンフレット等の資料、ミニチュアカーなどの展示を行い好評でした。ミュージアムサポーターズクラブと協力し、パンフレットの配布、SNSによる情報発信、ホームペ

ージの充実などにより周知に努めるとともに、十分な感染症防止対策を施して運営した結果、入場者数は現行の料金体系とした平成11年度以降最大の14,782人となりました。

スポーツ施設・遊具施設等管理事業では、サマーボブスレー、スポーツひろば、テニスコート、貸自転車などの市施設と、マレットゴルフ場、ディスクゴルフ場、バッテリーカー、おもしろ自転車、どんぐりポップなどの自主事業施設を安全に楽しく利用できるように適切な管理運営を行いました。マレットゴルフ大会は、5月から10月にかけて4回開催し、参加者総数は115人でした。

事務所横売店事業では、各種みやげ品や駄菓子、玩具などのほか、きのこ、山菜、ブルーベリー、ラベンダー製品など、やまびこ公園ならではの特色ある商品の販売を行い、来園者のサービスに努めました。また、ミュージアム売店事業では、一般的な商店等では入手が難しいスカイライン関連グッズやミニカー、イラストのほか多数を取り揃え、来場者のニーズに応えた結果、両売店ともに例年並みの売上となりました。

レストラン事業では、通常メニューの営業とバーベキューコーナーの営業を継続し、来園者の要望に応えるよう努めました。

岡谷市都市公園の運営管理事業では、鳥居平やまびこ公園と岡谷湖畔公園について、保守管理・植栽管理・清掃業務等を行い、利用者の利便に配慮しながら適正に管理しました。このうち岡谷湖畔公園では、諏訪湖周サイクリングロードの建設工事が完成し、トイレや植栽・芝生等の適正管理に努めました。また、蚕糸公園では旧岡谷市役所庁舎の外観や緑のオープンスペースを活かした魅力ある公園として適正管理に努めました。

（国際交流センター）

令和6年度は、4月より新たにニュージーランド出身の国際交流員1名を配置し、様々な国際交流事業を実施しました。

国際理解推進事業では、園児がネイティブの英語に直接触れる「世界にタッチ英語に触れよう事業」を公立10保育園及び2幼稚園で年中、年長児を対象に実施しました。また、日ごろから英語を学習している市民が、ネイティブ講師との会話により英語力を試す機会となる「イングリッシュピクニック」を岡谷湖畔公園で実施したほか、「小学校低学年外国語活動体験事業」では、小学校1、2年生を対象に音楽を交えて児童が自然に英語に親しむことができるプログラムを提供しました。このほか、外国語図書を27冊購入し岡谷図書館へ寄贈したほか、国際交流員の母国である「ニュージーランド」をテーマとした国際理解講座を実施しました。

外国人生活支援事業では、日本語を学習したい在住外国人を対象に「日本語教室」を前期、中期、後期に分けて開催し延べ169名の参加者がありました。また、在住外国

人のための施設見学会として、ecoポップ、やまびこ公園、蚕糸博物館を見学しました。

窓口相談・外国籍就学児童生徒支援員派遣事業では、英語、ポルトガル語に対応する相談員により窓口相談を行ったほか、多国籍化する外国籍児童生徒の学校生活支援のため、タガログ語を加えた3か国語に対応する支援員を6小中学校に、延べ203回派遣しました。

広報紙の発行等情報発信事業では、ホームページやフェイスブックなどのSNSを活用し、当センターの活動内容の紹介を中心に、国際交流や生活に役立つ様々な情報の発信に努めました。

国際交流活動事業では、姉妹都市マウント・プレザント市高校生生活体験派遣事業を実施し、引率者を含め9名がマウント・プレザント市にて、ホームステイにより13日間生活体験を行いました。また、高校生国際推進支援事業として、当センター職員と高校生による卓話を行い、生徒が自分の将来を描き、視野を広げるきっかけとなるよう努めたほか、12月にはこどものためのイベント「キッズクリスマス」を開催しました。

国際理解共催事業では、長野県国際交流課の企画による「写真TEN」をテーマに、外国人県民が撮影した巡回写真展示会を岡谷市役所1階ロビーで実施しました。

英語スピーチコンテスト事業は、岡谷市、岡谷市教育委員会、当事業団の主催事業として33回目を迎え、岡谷市の英語教育のさらなる充実を図り、国際化時代に対応できる人材育成を目的に開催しました。諏訪湖ハイツを会場に中学生8名、高校生14名の22名が幅広い分野でそれぞれの考えを堂々と英語で披露し、質の高いスピーチコンテストを実施することができました。

事業報告の附属明細書

I 公益目的事業

公1 文化及び芸術の振興を目的とする事業

岡谷市文化会館(カノラホール)

ア 独自企画事業

事業名	場所・日時	出演者・内容等	入場料金	入場者数
1 やまびこ夜景コンサートVol.1 沼山紘史(ユーフォニアム) 有馬理絵(クラリネット) ジョイントリサイタル 主催:鳥居平やまびこ公園 共催:カノラホール	やまびこ公園 「レストラン」 6月1日(土) 午後6時30分 開演	沼山紘史(ユーフォニアム) 有馬理絵(クラリネット) 田岡将平(ピアノ) プログラム ハーマン:クラリネット・オン・ザ・タウン モリコーネ:「ニューシネマパラダイス」メドレー パッハ:無伴奏チェロ組曲よりプレリュード ほか	全席自由 2,500円 高校生以下 2,000円 *ドリンク・クッキー付	鑑賞者数 66人
2 0才からのファミリーコンサート 一音紙楽団	小ホール 7月21日(日) 午後2時開演	石川雅康(パーカッション・プロデュース) 北沢りか(語り手・笛・脚本) 前田大輔(トロンボーン) 松浦華子(パーカッション) 谷島菜月(フルート・ティンホイッスル) ヤマダメイ(ピアノ・鍵盤ハーモニカ) Nobby(画・スライド操作) プログラム ジャンベ少年サバルのたび ジブリメドレー ミッション大作戦 ほか	全席自由 500円 高校生以下 無料	鑑賞者数 119人
3 やまびこ夜景コンサートVol.2 Summer Jazz Night 主催:鳥居平やまびこ公園 共催:カノラホール	やまびこ公園 「レストラン」 8月31日(土) 午後6時30分 開演	宮沢克郎カルテットfeaturingYOKO プログラム STAR DUST TENNESSEE WALTZ ALL OF ME TAKE THE A TRAIN THE SHADOW OF YOUR SMILE ほか	全席自由 2,500円 高校生以下 2,000円 *ドリンク・クッキー付	鑑賞者数 58人
4 カノラ探偵事務所 クラシック探訪Vol.1 芸術の発祥 イタリアの情熱	小ホール 9月14日(土) 午後2時開演	真嶋雄大(台本・語り・解説) 奥村愛(ヴァイオリン) 上野優子(ピアノ) 小林千津穂(ソプラノ) 横内絢(フルート・語り) プログラム ヴィヴァルディ:協奏曲集「四季」より「秋」 パッハ:イタリア協奏曲 カッチーニ:アヴェマリア パガニーニ:ラ・カンパネラ モンティ:チャールダッシュ ほか	全席自由 2,500円 小中高生 500円	鑑賞者数 134人
5 永井和子メゾソプラノリサイタル ～道～	大ホール 9月23日(月祝) 午後2時開演	永井和子(メゾソプラノ) 森裕子(ピアノ) プログラム 浜辺の歌 ふるさとの 小諸なる古城のほとり 團伊玖磨:歌曲集「五つの断章」 シューベルト:野ばら ます ビゼー:歌曲「カルメン」よりハバネラ ほか	全席自由 3,000円 小中高生 1,000円	鑑賞者数 400人

6 新日本フィルハーモニー 交響楽団メンバーによる 楽器クリニック 共催: (公財)日本交響楽振興財団 信濃毎日新聞社	大ホール ホワイエ リハーサル室 第1練習室 第2練習室 第1会議室 第2会議室	地元中学校吹奏楽部員を対象とした プロの演奏家による楽器クリニック。 諏訪広域内の中学生が6クラスに参加。 【講師】 野津雄大(フルート)、近藤千花子(クラリネット) 田中雅樹(ホルン)、山川永太郎(トランペット) 山口尚人(トロンボーン)、佐藤和彦(チューバ)	参加費無料	参加者数 39人
7 新日本フィルハーモニー 交響楽団 共催: (公財)日本交響楽振興財団 信濃毎日新聞社	大ホール 10月6日(日) 午後4時開演	新日本フィルハーモニー交響楽団 出口大地(指揮) 高木竜馬(ピアノ) プログラム シベリウス:交響詩「フィンランディア」 グリーグ:ピアノ協奏曲イ短調 チャイコフスキー:交響曲第5番ホ短調	全席指定 4,000円 小中高生 1,000円	鑑賞者数 838人

イ 主催公演事業

事業名	場所・日時	出演者・内容等	入場料金	入場者数
1 スターダストレビュー ブギウギワンダー・レビュー 主催:信濃毎日新聞社 abn長野朝日放送 共催:カノラホール	大ホール 5月18日(土) 午後5時30分 開演	プログラム 夢伝説 今夜だけきつと 木蘭の涙 ほか	全席指定 8,500円 25歳以下 65歳以上 障がい者と その介助者 8,000円	鑑賞者数 1,241人
2 TAIRIKプロデュース 古澤巖の品川カルテット	大ホール 6月20日(木) ミニコンサート 午後12時30分 ～午後1時 昼公演 午後3時開演 夜公演 午後7時開演	品川カルテット 古澤巖(ヴァイオリン) TAIRIK(ヴィオラ) 福田悠一郎(ヴァイオリン) 高木慶太(チェロ) プログラム モーツァルト:アイネクライネナハトムジークより ロベルト・デ・マリーノ:AKIMBO シャブリエ:狂詩曲スペイン ドビュッシー:弦楽四重奏曲 ほか	ミニコンサート 無料 全席指定 5,500円	鑑賞者数 ミニコンサート 157人 昼公演 291人 夜公演 154人 (各400席限定)
3 カノラ・ウィークエンド・コンサート 津軽三味線 民俗音楽団 あべや	小ホール 7月15日(月) 午後2時開演	阿部金三郎(津軽三味線) 阿部銀三郎(津軽三味線) 根本麻耶(民謡) プログラム 青くとも紅く じょんがら曲弾き対決 秋田荷方節 日本民謡紀行 津軽じょんがら節 ほか	全席自由 2,500円 小中高生 500円	鑑賞者数 229人
4 カノラ・ウィークエンド・コンサート 講談×琵琶 語りの競演	小ホール 8月3日(土) 午後3時開演	一龍斎貞鏡(講談) 坂田美子(琵琶) プログラム 源平盛衰記より”扇の的” 平家物語より”扇の的” 耳なし芳一 真景累ヶ淵より宗悦殺し	全席自由 2,500円 小中高生 500円	鑑賞者数 201人
5 氣志團～Season3～ 全国ホールGIGツアー 主催:信越放送 ラウンド・アバウト 共催:カノラホール	大ホール 8月17日(土) 午後5時30分 開演	プログラム 房総スカイライン・ファントム 湾岸夜想曲 強い気持ち・強い愛 ワンナイトカーニバル ほか	全席指定 8,969円	鑑賞者数 1,200人
6 ウルフルズ ライブツアー2024	大ホール 10月11日(金) 午後5時30分 開演	プログラム ツーツーウラウラ ガッツだぜ!! ええねん バンザイ～好きでよかった～ ほか	全席指定 プレミアム席 9,000円 通常席 8,000円	鑑賞者数 850人
7 熱帯JAZZ楽団	大ホール 12月8日(日) 午後3時30分 開演	熱帯JAZZ楽団 諏訪地域中学校吹奏楽部有志12名 *諏訪地域中学校6校の吹奏楽部よりアルトサックス2名、テナーサックス、バリトンサックス、トランペット、トロンボーン、フルート、チューバ各1名、打楽器4名の計12名が、11月4日(月)、12月7日(土)	全席指定 4,000円 小中高生 1,000円	鑑賞者数 610人 参加者数 12人

		の2回のワークショップ練習を経て、アンコール曲「セプテンバー」を熱帯ジャズ楽団と共演。 プログラム アフリカン・シンフォニー マイフェバリットシングス スペイン セレブレイション セプテンバー ほか		
8 千住真理子の《四季》with N響メンバーによるアンサンブル	大ホール 3月2日(日) 午後2時開演	千住真理子(ヴァイオリン) NHK交響楽団のメンバーによるアンサンブル プログラム バッハ/千住明:2つのメヌエット モーツァルト:セレナード第13番「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」 ヴィヴァルディ:ヴァイオリン協奏曲集「四季」 ほか	全席指定 4,000円 小中高生 1,000円	鑑賞者数 1,053人
9 カノラホール・ソサエティ 第7回鑑賞バスツアー	JR東日本 四季劇場「春」 3月9日(日) 午前6時30分 ～午後7時 午後12時30分 開演	鑑賞演目 劇団四季ミュージカル「アナと雪の女王」		参加者数 42人
10 第32回LCV・カノラ こどものためのコンサート ～春の音旅コンサート～ 共催:エルシーブイ株式会社	大ホール 3月15日(土) 午後3時開演	一音紙楽団 プログラム 花のワルツ ピタゴラスイッチテーマ ジブリメドレー リベルタンゴ ほか	全席指定 無料	鑑賞者数 400人

ウ 施設管理運営事業

独自企画事業及び主催公演事業の安定的な継続、ならびに公益目的使用に対する施設・設備の貸し出しのため、以下のとおり施設管理運営事業を行いました。

【施設の維持管理業務】 令和6年度(令和6年4月～令和7年3月)

① 保守管理業務

ア 建屋、外構、駐車場等の日常的な点検と保守管理業務

内 容	実 施 時 期
建屋、外構、駐車場等の日常点検	毎営業日
4階機械室雨漏り漏水調査	6月
大ホール東側屋根防水工事	8月
ペデストリアンデッキ雨水ドレン詰まり修理	9月
西側テラス床面タイル修繕工事	10月
東西玄関外階段手摺壁修繕工事	10月

イ 建築設備の運転と各種点検

・設備機器運転管理業務

内 容	実 施 時 期
設備機器の運転管理	通年
放送用設備電源調整修理	4月
給湯用ボイラー保守点検	3月

・空調関係設備保守点検業務

内 容	実 施 時 期
冷暖房切替(暖房 → 冷房)	5月
冷温水発生装置保守点検	5月、8月、1月
空調自動制御ローカル一般機器保守点検	6月、12月
中央監視装置保守点検	6月、9月、10月、3月
排気ファンベアリング交換工事	8月
冷暖房切替(冷房 → 暖房)	10月

・照明設備保守点検業務

内 容	実 施 時 期
大、小ホール舞台照明設備保守点検	5月、8月、11月、2月
大ホール天板スポット照明修繕工事	2月

・舞台設備保守点検業務

内 容	実 施 時 期
大、小ホール舞台装置設備保守点検	6月、9月、12月、3月

・音響設備保守点検業務

内 容	実 施 時 期
大、小ホール音響設備保守点検	6月、10月、3月
大ホール音響調整卓修繕工事	2月

・警備業務

内 容	実 施 時 期
警備保安業務	通年(毎日)
自動警備システム保守点検	8月、12月

・高圧受電設備保守点検業務

内 容	実 施 時 期
高圧受電設備保守点検	5月、7月、9月、11月、1月、3月

・エレベーター保守点検業務

内 容	実 施 時 期
エレベーター保守点検	毎月1回

・受付OA機器保守点検業務

内 容	実 施 時 期
受付OA機器(サーバー、クライアント、ソフト)保守点検	6月、9月、12月、3月

・自家発電設備保守点検業務

内 容	実 施 時 期
非常用自家発電設備保守点検	9月、3月

・消防用設備等管理業務

内 容	実 施 時 期
消防訓練	4月、10月
機械室避難口誘導灯交換修理	4月
消防用設備等点検	7月、1月
防火設備点検	7月
4階機械室火災感知器取り外し修理	8月
屋内消火栓弁交換修理	1月
火災感知器交換修理	1月
屋内消火栓ホース交換(24ヶ所48本)	3月

・自動ドア保守点検業務

内 容	実 施 時 期
自動ドア保守点検(8機)	6月、10月、2月

・地下タンク定期点検業務

内 容	実 施 時 期
接地抵抗、漏洩、バルブ、遮断機 ほかの点検	毎月1回
気密漏洩検査(気相部、液相部、吸引管)	9月

・ピアノ保守点検業務

内 容	実 施 時 期
コンサート用グランドピアノ調律	随時
大ホールグランドピアノ弾き込み	随時
ヤマハピアノ保守点検	1月
スタインウェイピアノ保守点検	1月

・移動観覧席保守点検業務

内 容	実 施 時 期
小ホール移動観覧席保守点検	1月

・その他維持管理業務

内 容	実 施 時 期
岡谷市ふれあい花壇づくり事業	5月～
飲料水貯水槽清掃	5月
空気環境測定	5月、7月、9月、11月、1月、3月
上水水質検査	6月、9月、3月
煤煙測定(冷温水機、給湯用ボイラー)	9月、3月
害虫防除	9月、3月
事務所入りロドアヒンジ交換修理	10月
大ホール障がい者トイレ詰まり修理	10月
グランドロビー障がい者トイレ詰まり修理	11月
グランドロビー障がい者トイレ水流調整修理	11月
小ホール男子トイレ洗浄便座修理	6月
職員通用口センサーライト交換修理	12月

② 清掃業務

ア 日常清掃

内 容	実 施 時 期
玄関、グランドロビー、トイレ、廊下、階段、エレベーター、会議室、練習室、リハーサル室、建物周辺、駐車場等の日常清掃を、清掃業務員を常駐させて実施	毎日(営業日)

イ 定期清掃

内 容	実 施 時 期
床面のワックスがけ(年2回)	9月、3月
高所ガラス面清掃(年2回)	9月、3月
絨毯清掃(年1回)	9月

ウ 特別清掃

内 容	実 施 時 期
大ホール関係	78回(業者)
小ホール関係	87回(業者)
植栽内ほか除草	随時

【施設の利用状況】 令和6年度(令和6年4月～令和7年3月)

開館日数(日) 303 使用日数(日) 298	使用可能日数(日) (A)		使用日数(日) (B)		使用率(%) (B/A)		使用可能回数(回) ※練習室、会議室は時間 (C)		使用回数(回) ※練習室、会議室は時間 (D)		回転率(%) (D/C)		使用件数(件)		入場者数(人)	
	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度
大ホール	260	264	156	149	60.0	56.4	765	778	371	345	48.5	44.3	171	164	57,503	49,975
小ホール	272	269	163	159	59.9	59.1	801	791	361	355	45.1	44.9	184	175	20,484	16,027
リハーサル室	302	299	156	156	51.7	52.2	894	884	302	301	33.8	34.0	162	165	4,617	4,406
第一練習室	302	299	249	234	82.5	78.3	3,878	3,841	1,308	1,150	33.7	29.9	378	311	1,730	1,463
第二練習室	302	299	268	252	88.7	84.3	3,870	3,826	1,576	1,477	40.7	38.6	446	403	2,948	2,574
第一会議室	302	299	154	147	51.0	49.2	3,883	3,839	929	933	23.9	24.3	167	164	1,524	1,458
第二会議室	302	267	69	57	22.8	21.3	3,878	3,423	545	473	14.1	13.8	70	61	823	734
合 計	2,042	1,996	1,215	1,154	59.5	57.8	17,969	17,382	5,392	5,034	30.0	29.0	1,578	1,443	89,629	76,637

【使用料金集計表】 令和6年度(令和6年4月～令和7年3月)

区分	件数 (件)	回数 (回or時間)	金額 (円)	減		額		還		付	6年度合計 (円)	5年度合計 (円)
				件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)			
施設等												
大ホー	235	498 回	10,489,480	164	7,164,010	3	143,183				3,182,287	3,462,710
大ホール付属設備等	212	3,914 回	18,965,780	115	10,223,780	0	0				8,742,000	8,799,525
小ホー	243	483 回	3,145,610	142	1,799,640	2	15,185				1,330,785	1,397,777
小ホール付属設備等	177	2,289 回	6,643,870	71	2,841,450	0	0				3,802,420	3,455,345
リハーサル室	159	342 回	1,335,020	116	989,760	1	5,970				339,290	365,150
リハーサル室付属設備等	4	4 回	3,300	1	550	0	0				2,750	0
第1練習室	434	1,534 時	406,560	241	270,560	3	2,960				133,040	113,280
第2練習室	519	1,848 時	680,820	194	331,590	3	3,885				345,345	332,010
第2練習室付属設備等	94	157 時	34,540	16	4,620	0	0				29,920	18,920
第1会議室	248	1,462 時	408,640	124	259,200	3	4,880				144,560	160,320
第2会議室	103	814 時	232,960	58	155,200	3	3,440				74,320	77,760
合 計	2,428	13,345	42,346,580	1,242	24,040,360	18	179,503				18,126,717	18,182,797
5年度	2,200	11,886	39,514,250	1,136	21,297,780	10	33,673	有料使用料合計 前年比			△ 56,080	

【大ホール 催し物別利用状況・入場人員】 令和6年度(令和6年4月～令和7年3月)

種 別	クラシック	ポップス 音楽	合唱・声楽	吹奏楽	邦 楽 民族音楽	オペラ	ミュージカル	演 芸 落 語 伝統芸能	演 劇	ダンス 舞 踊	大 会 典 式 講 演 会	講習会 研修会 会 議	その他	合 計
件 数	R6 25	25	36	33	7	0	1	3	7	6	20	6	2	171
	R5 33	12	47	24	4	0	0	9	3	5	17	10	2	166
比 率(%)	R6 14.6	14.6	21.1	19.3	4.1	0.0	0.6	1.8	4.1	3.5	11.5	3.5	1.3	100.0
	R5 19.9	7.2	28.3	14.5	2.4	0.0	0.0	5.4	1.8	3.0	10.2	6.0	1.3	100.0
入場者数	R6 7,438	14,067	7,709	7,812	1,252	0	550	1,975	5,695	2,098	6,525	1,932	450	57,503
	R5 10,329	9,907	8,197	4,108	2,230	0	0	4,775	960	1,610	4,360	1,841	1,658	49,975

【小ホール 催し物別利用状況・入場人員】 令和6年度(令和6年4月～令和7年3月)

種 別	クラシック	ポップス 音楽	合唱・声楽	吹奏楽	邦 楽 民族音楽	オペラ	ミュージカル	演 芸 落 語 伝統芸能	演 劇	ダンス 舞 踊	大 会 典 式 講 演 会	講習会 研修会 会 議	その他	合 計
件 数	R6 32	13	15	4	10	5	0	5	7	7	30	34	22	184
	R5 37	18	15	5	6	0	0	4	8	5	28	30	21	177
比 率(%)	R6 17.4	7.1	8.2	2.2	5.4	2.7	0.0	2.7	3.8	3.8	16.3	18.5	11.9	100.0
	R5 20.9	10.2	8.5	2.8	3.4	0.0	0.0	2.3	4.5	2.8	15.8	16.9	11.9	100.0
入場者数	R6 2,850	1,605	1,089	160	688	420	0	615	712	737	4,299	3,023	4,286	20,484
	R5 3,369	1,732	1,050	395	765	0	0	540	572	680	2,682	2,144	2,098	16,027

エ 育成事業

事業名	場所・日時	出演者・内容等	入場料金	入場者数
1 カノラータ・オーケストラ 第26回定期演奏会 主催:カノラータ・オーケストラ カノラホール 後援:岡谷市 岡谷市教育委員会 おかや音楽協会 ほか	大ホール 8月4日(日) 午後2時開演	カノラータ・オーケストラ 鈴木竜哉(指揮) 西谷国登(ヴァイオリン) プログラム ブラームス:ヴァイオリン協奏曲二長調 ブラームス:交響曲第2番二長調	全席自由 1,000円 小中高生 500円 未就学児無料	鑑賞者数 373人 参加者数 70人
2 カノラ少年少女合唱団定期演奏会 主催:カノラ少年少女合唱団 カノラホール 後援:岡谷市 岡谷市教育委員会 おかや音楽協会 ほか	大ホール 11月17日(日) 午後2時開演	カノラ少年少女合唱団 佐原玲子(指揮) 林のぞみ(指揮) 竹淵貴美子(ピアノ) 林聖子(ピアノ) 平直子(指揮) プログラム かのらなんでものど自慢 雨に歌えば ドレミの歌 君をのせて ほか	全席自由 500円 3歳以上有料	鑑賞者数 866人 参加者数 63人
3 カノラータ・オーケストラ 第27回定期演奏会 主催:カノラータ・オーケストラ カノラホール 後援:岡谷市 岡谷市教育委員会 おかや音楽協会 ほか	大ホール 2月9日(日) 午後2時開演	カノラータ・オーケストラ 石毛保彦(指揮) プログラム ハイドン:交響曲第104番二長調 ベートーヴェン:交響曲第3番変ホ長調《英雄》	全席自由 1,000円 小中高生 500円 未就学児無料	鑑賞者数 428人 参加者数 57人
4 春が来た! 2025 カノラ少年少女合唱団 スプリングコンサート	カノラホール グランドロビー 3月23日(日) 午後1時30分 開演	プログラム カノラ少年少女合唱団団歌 君がいたから 春よ、来い 見上げてごらん夜の星を 東京ブギウギ 第九交響曲“よろこびの歌”より ほか	無料	鑑賞者数 220人 参加者数 75人
5 カノラ少年少女合唱団 練習等活動状況	5月19日(日) 9月1日(日) 10月12日(土) 11月3日(日) 12月15日(日) 1月7日(火) 2月2日(日) 4月～3月の間	長野県少年少女合唱祭参加 於:伊那文化会館 OMF小澤征爾の日参加 岡谷市民病院 病院祭参加 岡谷市市民音楽祭参加 おかや音楽協会主催「The Power of Music」参加 於:岡谷市レイクウォーク1階レイクコート 岡谷ロータリークラブ新年例会依頼演奏参加 於:岡谷市メモリー おともだち参観日 通常練習及び自主練習回63回		参加者数 55人 参加者数 56人 参加者数 26人 参加者数 57人 参加者数 53人 参加者数 25人 参加者数 80人 参加延人数 2,380人

6 カノラータ・オーケストラ 練習等活動状況	11月3日(日)	岡谷市市民音楽祭参加		参加者数 25人
	11月17日(日)	長野県言語聴覚士大会依頼演奏参加 於:上田高砂殿		参加者数 5人
	4月～3月の間	通常練習及びパート練習143回		参加延人数 1,647人

日本童画美術館(イルフ童画館)【実施状況】

才 展示事業

く 収蔵作品展 >

展 示 会 名	期 間	展 示 室	展 示 内 容 等 ()内は展示作品数
武井武雄 版画展	1月20日 ～ 4月7日	武井武雄 作品展示室 第一、第二 企画展示室	武井武雄は童画家として著名だが、版画家としても多種多様な作品を創作した。榛の会や刊本作品で発表した作品の中には、実験的な方法を試みた作品もある。武井の多才な版画家としての一面をご覧ください。 《版画 200 点、刊本作品 54 点、原画 2 点、版木、陶版、銅版、プレス機、ばれん等制作道具》
新コレクション展	4月29日 ～ 6月17日	武井武雄 作品展示室 第一 企画展示室	昨年度、後世へと伝承するべく、当館の指針をご理解くださった方々より、貴重な作品をご寄贈ご寄託いただいた。その中から武井作品を中心に、童画・版画・刊本作品などを展示。生誕 130 年という記念すべき年を迎え、今なお色褪せることのない武井の芸術の魅力と世界観を紹介する。 《絵雑誌等原画 67 点、屏風 2 隻、小品版画 25 点、刊本作品 65 点、立体 4 点、草稿 1 式、歌留多 1 式、資料(葉書など)、林義雄など他作家作品 18 点》
モーリス・センダック コレクション展		第二 企画展示室	アメリカでもっとも活躍した絵本作家モーリス・センダックの作品を展示する。 原画やリトグラフなど貴重な資料も展示し、センダックの画業の一部をご覧ください。 《原画 12 点、リトグラフ 4 点、ポスター 1 点》
武井武雄 収蔵作品展	6月22日 ～ 9月3日	武井武雄 作品展示室	当館が収蔵する約 6000 点の武井武雄作品の中から、童画、版画、余技作品など、様々なジャンルから作品を一堂に展示する。空想とユニーモアにあふれる世界をお楽しみいただく。 《童画 33 点、版画 6 点、ミニアチュール 3 点、他書籍資料》
武井武雄 収蔵作品展	9月14日 ～ 11月24日	武井武雄 作品展示室	当館が収蔵する約 6000 点の武井武雄作品の中から、童画、版画、余技作品など、様々なジャンルから作品を一堂に展示する。空想とユニーモアにあふれる世界をお楽しみいただく。 今回は企画展に合わせ「堀内誠一が見た RRR」と題し作品を選んだ。 《原画 55 点、刊本作品 2 点、その他(陶印、書籍など)》

新コレクション展 Part2	1月4日 ～ 2月17日	武井武雄 作品展示室 第一、第二 企画展示室	10年前の全国巡回展をきっかけに武井武雄、そしてイルフ童画館の認知度が上がり、この10年の間に数多く作品や資料が、当館へ寄贈・寄託された。これまでに「ご寄贈・ご寄託いただいた作品を中心に、武井武雄の作品の数々を、全館を使い様々なジャンルで広く展示。《タブロー画 2点、書籍原画 19点、童画 49点、版画 17点、ミニアチュール 2点、他直筆作品 2点、他書籍資料》 当館が収蔵する約 6000 点の武井武雄作品の中から、童画、版画、余技作品など、様々なジャンルから作品を一堂に展示する。空想とユーマニアにあふれる世界をお楽しみいただく。 今回はタブロー画と絵本の原画を展示する。 《タブロー画 11点、絵雑誌原画 33点、刊本作品 1点、その他（書籍など）》 作品を入れ替え、年間を通していつでも刊本作品が鑑賞できる展示。 製作資料も展示。 作品を入れ替え、年間を通していつでも余技作品が鑑賞できる展示。 武井武雄のアトリエの再現。
武井武雄 収蔵作品展	2月22日 ～ 4月6日	武井武雄 作品展示室	
刊本作品常設展	年 間	刊本作品 展示室	
余技作品常設展	年 間	余技作品 展示室	

＜ 企 画 展 ＞

展 示 会 名	期 間	展 示 室	展 示 内 容 等 ()内は展示作品数
となりの国の絵本 躍動する韓国イラストレー ションの世界	6月22日 ～ 9月3日	第一、第二 企画展示室	近年、国際的な絵本コンペにおいて韓国絵本は受賞を重ね、その存在感を強めている。日本でも翻訳絵本が多数出版されるなど、国境を越えて多くの人がその作品に魅了されている。本展では韓国絵本の躍進を支える9人の作家の絵本原画やスケッチなどを展示し、韓国絵本の魅力を紹介する。 《絵雑誌、絵本の原画など約 200 点》
堀内誠一 絵の世界	9月14日 ～ 11月24日	第一、第二 企画展示室	雑誌「anan」「BRUTUS」などのロゴを手がけ、創刊時にアートディレクターであった堀内誠一は『ぐるんぱのようちえん』『たろうのおでかけ』をはじめとする人気絵本作家としても活躍した。本展では、幼少期の資料や作品をはじめ絵本原画やデザインの作画、雑誌のためのカットなど、画業の全貌を紹介する。 《原画 113 点、その他(スケッチブック、書簡など)》

日本童画大賞 受賞者展	2月22日 ～ 4月6日	第一、第二 企画展示室	武井の「童画」の精神を受け継ぎ、新しい時代の「武井武雄」を探究するために開催している「武井武雄記念 日本童画大賞」。2023 年度に行われた第 12 回の個性豊かな受賞作品に加え、受賞者たちの過去の作品から最新作まで幅広く展示する。また第 1 回～第 11 回までを振り返り、現在も美術界で活躍する作家の受賞作品も展示する。 《各受賞者 作品合計 原画 115 点、立体 4 点、他資料》
-------------	--------------------	----------------	---

く 他館への作品貸出 >

展 示 会 名	期 間	施設	展 示 内 容 等 ()内は展示作品数
生誕 130 年 武井武雄展 ～幻想の世界へようこそ～	7月6日 ～ 11月24日	目黒区美術 館 ほか	武井武雄の生誕 130 年を記念し、豊かな幻想世界を通じて子どもたちに夢を与える[童画]、銅版画や木版画など多様な技法で制作された[版画]、装丁・函 (はこ)・本文・絵で構成される総合芸術で「本の宝石」とも称される[刊本作品]を軸に、原画類やデザインの仕事など、多岐にわたる武井の幻想にあふれる世界を紹介する。 貸出: タブロー画、絵雑誌原画、刊本作品原画、刊本作品、ミニアチュール、制作資料ほか 合計約 300 点 ※巡回展 目黒区美術館 (7月6日～8月25日) 石川県立美術館 (9月7日～10月6日) 三岸節子記念美術館 (10月12日～11月24日)

力 調査、研究、資料、作品蒐集事業

項 目	月 日	内 容
寄贈受付	5月3日	武井武雄作品の寄贈受付 (刊本作品 6 点)
刊本作品読み語り&	5月11日	武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に

ギャラリートーク		読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。 読み語り:参加者7名／ギャラリートーク:参加者9名
寄贈受付	5月14日	武井武雄関連資料の寄贈受付 (絵雑誌、書籍、作品集ほか、57点)
寄贈受付	5月27日	武井武雄作品の寄贈受付 (銅板絵本『地上の祭』1点)
刊本作品読み語り& ギャラリートーク	6月1日	武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。 読み語り:参加者8名／ギャラリートーク:参加者8名
刊本作品読み語り& ギャラリートーク	6月29日	武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。 読み語り:参加者9名／ギャラリートーク:参加者9名
寄贈受付	7月25日	武井武雄作品の寄贈受付 (刊本作品、刊本作品友の会資料、制作資料ほか、442点)
刊本作品読み語り& ギャラリートーク	8月17日	武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。 読み語り:参加者9名／ギャラリートーク:参加者9名
寄贈受付	8月23日	武井武雄作品・関連資料の寄贈受付 (刊本作品、親類通信、絵雑誌ほか、339点)
刊本作品読み語り& ギャラリートーク	9月29日	武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。 読み語り:参加者4名／ギャラリートーク:参加者4名
刊本作品読み語り& ギャラリートーク	11月3日	武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。 読み語り:参加者7名／ギャラリートーク:参加者9名

寄贈受付	11月26日	武井武雄関連資料の寄贈受付 (書籍ほか 11点)
寄贈受付	12月14日	武井武雄関連資料の寄贈受付 (『武井武雄江戸いろはかるた』1点)
寄贈受付	1月17日	武井武雄関連資料の寄贈受付 (『刊本作品友の会記念品 武井武雄灯籠戯画』1セット)
刊本作品読み語り& ギャラリートーク	1月18日	武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に 読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品の前に、学芸員が武井武雄 の作品の魅力解説。 読み語り:参加者10名/ギャラリートーク:参加者10名
刊本作品読み語り& ギャラリートーク	3月15日	武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に 読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品の前に、学芸員が武井武雄 の作品の魅力解説。 読み語り:参加者8名/ギャラリートーク:参加者8名

キ 各種講座開催事業

ク 絵本ワークショップ開催事業

〈ワークショップ・イベント事業〉

ワークショップ名	月 日	内 容
GW 特別イベント ぬりえ&缶バッジ	4月29日 ～ 5月6日	GW 期間中(4/29-5/6)は、10:00-16:00の間、武井武雄のぬり絵とオリジナル缶バッジを制作出来 る。 ぬり絵は無料、缶バッジは1コ100円。 参加者 4/29:6名、5/4:1名、5/5:5名、5/6:3名

キットパスでガラス窓に絵をかこう	5月5日	専用のクレヨン、キットパスで、1Fミュージアムショップの窓ガラスに自由に絵を描いてもらう。 小さな子供も楽しめるイベント。 参加者:4名
武井武雄作品ビーズ刺繍WS㉔	5月10日、 5月12日	武井武雄作品に登場するモチーフをビーズ刺繍で制作する。今回は「子どもの詩」に登場する2匹の鳥をビーズ刺繍で作る。これまでとは異なり、武井作品をあしらったオリジナルバッグになる。 今回は2匹の鳥のうち赤い鳥を制作し、もう1匹の青い鳥は6月を予定。片方のみの参加も可能。 参加者:5/10:8名 5/12:8名
羊毛フェルトでオリジナルバックをつくろう	5月26日	羊毛フェルトをバッグに刺繍して、自分だけのオリジナルバッグを制作する。 参加者:5名
武井武雄作品ビーズ刺繍WS㉕	6月7日	武井武雄作品に登場するモチーフをビーズ刺繍で制作。今回も前回に引き続き、「子どもの詩」に登場する2匹の鳥をビーズ刺繍で制作。これまでとは異なり、武井作品をあしらったオリジナルバッグで制作し、今回は2匹の鳥のうち、青い鳥をつくる(もう1匹の赤い鳥は既に制作を終了)。青い鳥だけの参加も可能。 参加者:5名
アイスクリンカップの小物入れをつくろう	6月16日	毛糸やプラスチックのカップを使って、昭和のレトロかわいいういアイスクリン風の小物入れを制作。 参加者:7名
イニシャル刺しゅうのキーホルダーをつくろう	6月30日	自分や贈りたい人のイニシャルを刺しゅうしてキーホルダーを制作する。 参加者:5名
韓国アクセサリー「ノリゲ」をつくろう	7月14日	韓国の伝統的なアクセサリー「ノリゲ」を製作。粘土に色を塗ったり、紐を結ってみたり韓国の昔ながらのアクセサリーづくりに挑戦。 参加者:4名
かわいいオリジナルの手鏡をつくろう	7月21日	絵の具やペンで絵付けして、オリジナルの手鏡を製作。 参加者:9名
マジック染めでカゴバッグをつくろう	8月3日	まるでビー玉みたいな綺麗な模様を簡単に描くことができる。簡単な裁縫で夏にピッタリなカゴバッグを製作する。 参加者:7名
羊毛フェルトでぐるんぱのようちえんのキーホルダーをつくろう	9月22日	羊毛フェルトでぐるんぱのようちえんをモチーフにしてキーホルダーを制作する。 参加者:9名
ビーズ刺繍ワークショップ㉖(午前の部)※経験者のみ	9月29日	武井武雄作品に登場するモチーフをビーズ刺繍で制作する。今回は「鳥の連作 No.12」に登場する鳥を制作する。 ※午前の部(9:30~11:30)は、経験者のみの参加。 参加者:13名

ビーズ刺繍ワークショップ⑧(午前の部)※初心者向け	9月29日	武井武雄作品に登場するモチーフをビーズ刺繍で制作する。今回は「鳥の連作 No.12」に登場する鳥を制作する。ビーズ刺繍が初めての方も参加いただける会。 参加者:3名
プラバンで堀内誠一絵本のキャラクターをつくろう	10月13日	プラバンで堀内誠一の絵本に出てくるキャラクターを製作。キラキラと一緒にポーチに入れて、可愛い小物入れにする。 参加者:8名
紙コップで動く!ぐるんぱカップをつくろう	10月27日	紙コップの上で上下に動くぐるんぱを製作。ちょっとした仕掛けで絵本にも登場するあるぐるんぱを再現してもらおう。 参加者:8名
紅子さんと「長靴をはいた猫」の豆本をつくろう	11月4日	堀内誠一さんが描いた経本折りの「豆本 長靴をはいた猫」を、次女の紅子さんと一緒につくるワークショップ。 参加者:20名
くろうまブランキーのクリスマスツリーをつくろう	11月17日	堀内誠一さんが描いた絵本『くろうまブランキー』に登場するクリスマスの世界を制作。クリアファイナルを使って素敵なクリスマスツリーを、側にはサンタクロースとブランキーも添えて素敵な作品を作ります。 参加者:4名
武井武雄ジャンボかるた大会	1月5日	武井武雄のジャンボかるた大会を開催。文字が読める年齢のお子様から大人まで参加可能。参加者には景品もプレゼント。 参加者:6名
岡工生と一緒にアクリルストラップを作ろう!	1月11日	岡谷工業高校情報技術科×イルフ童画館のコラボレーションワークショップ。武井武雄のイラストを用いたアクリルストラップにビーズと金具を繋いでストラップを制作する。生徒さん達と交流しながら挑戦していただく。 参加者:15名
くっ下でソックススノーマンをつくろう	1月12日	くっ下を使って縫わずに雪だるまの人形を制作。ボタンやデコレーションしたいものを持参も可能。切るだけ出来る可愛くて簡単なスノーマンを自由に制作。 参加者:2名
武井武雄詩集図案集に挑戦してみよう	1月26日	武井武雄詩集図案集を参考に、武井考案の図案を刺繍するワークショップ。針と糸が扱えるお子様も参加可能で親子で楽しむことも可能。 参加者:3名

オリジナルギフトBOXをつくらう	2月2日	武井武雄は明治製菓のチョコレート箱もデザインした。今回は武井のお菓子箱のように、パレングラフにも、小物入れとしても使える深蓋形式のオリジナルBOXを制作する。 参加者:4名
キットパスを使って絵を描こう	3月2日	専用のクレヨン、キットパスで、1Fミュージアムショップの窓ガラスに自由に絵を描いてもらう。 小さな子供も楽しめるイベント。 参加者:3名
絵を描いてオリジナルトートバックをつくらう	3月9日	トートバックに布に描けるクレヨンをつかって、自分だけのオリジナルバッグを制作する。 参加者:6名
ヘアゴムでブレスレットを編んでみよう	3月23日	ベビーヘアゴムを使って可愛いブレスレット編みます。春のオシャレにピッタリのアイテムを制作。 参加者:7名

〈保育園・学校・教育事業〉

学校名	月 日	人 数	場 所	内 容
岡谷北部中学校	6月7日	7名	イルフ童画館	武井武雄 新コレクション展 観覧
小井川小学校	6月27日	22名	イルフ童画館	韓国絵本展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
岡谷看護専門学校	6月28日	18名	イルフ童画館	韓国絵本展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
岡谷北部中学校	6月28日	12名	イルフ童画館	韓国絵本展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
岡谷北部中学校	7月4日	5名	岡谷北部中学校	授業への講師(学芸員)派遣
昭和女子大学	7月5日	11名	イルフ童画館	韓国絵本展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
諏訪南中学校	7月6日	25名	イルフ童画館	韓国絵本展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
横浜市立大学	7月7日	12名	イルフ童画館	韓国絵本展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
川岸小学校	7月12日	25名	川岸小学校	授業への講師(学芸員)派遣 武井武雄作品の対話型鑑賞
岡谷北部中学校	7月22日	5名	岡谷北部中学校	授業への講師(学芸員)派遣

川岸小学校(職員)	7月23日	20名	イルフ童画館	韓国絵本展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
博物館実習生受け入れ	8月1日 ～ 8月6日	1名	イルフ童画館	大学からの博物館実習生の受け入れ
西堀保育園	8月2日	26名	イルフ童画館	韓国絵本展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
あやめ保育園	8月4日	37名	イルフ童画館	韓国絵本展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
南山高等学校	8月8日	29人	イルフ童画館	韓国絵本展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
美術考古館実習生	8月20日	1名	イルフ童画館	韓国絵本展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
湊小学校	9月2日	8名	イルフ童画館	韓国絵本展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
カルチャーセンター いちい学級	9月19日	40名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
西堀保育園	9月26日	26名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
成田保育園	9月26日	41名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
カルチャーセンター いちい学級	10月1日	30名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
あやめ保育園	10月1日	47名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
あやめ保育園	10月3日	40名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
みなと保育園	10月3日	24名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
カルチャーセンター 子育て支援	10月4日	20名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
神明保育園	10月10日	38名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
川岸小学校	10月15日	25名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
小口保育園	10月24日	20名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
諏訪実業高校 定時制	10月25日	40名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧

認定こども園野あそび保育さ はら	10月31日	17名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
原小学校	11月1日	80名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
川岸公民館 子育て支援	11月7日	30名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
川岸小学校	11月12日	60名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
長地保育園	11月14日	30名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
今井保育園	11月14日	27名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
岡谷南部中学校	11月15日	16名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
横川保育園	11月19日	19名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
四賀小学校 特別支援	11月22日	23名	イルフ童画館	堀内誠一展・武井武雄 収蔵作品展 観覧
川岸小学校 特別支援	2月10日	28名	イルフ童画館	武井武雄 新コレクション展 2 観覧
小井川小学校 特別支援	2月17日	23名	イルフ童画館	武井武雄 新コレクション展 2 観覧
諏訪養護学校 高等部	2月27日	30名	イルフ童画館	日本童画大賞受賞者展／武井武雄収蔵作品展 観覧

＜その他の事業＞

事業名	期間・月日	内 容
武井武雄 オリジナル切手 プレス発表	6月10日	日本郵便株式会社信越支社より、武井武雄の生誕130年を記念した記念切手が発売。 当館が画像提供や、デザインの校正を行った。
武井武雄 生誕130年記念 くるみやまびこ 発売	7月2日	武井の生誕130年を記念し、岡谷市の菓子店 スーベール梅林堂と連携し、記念パッケージの箱菓子を開発、販売を開始した。
岡谷工業高校との武井武雄作品を用 いた商品の共同開発	1月11日	岡谷工業高校情報技術科の生徒と共に、武井武雄作品を用いた商品を開発し販売。 2024年度は「おもちゃ絵諸国めぐり 東京」を用いたアクリルスタンドを制作。

ケ 日本童画大賞運営事業

項目	月日	内 容
第13回武井武雄記念日本童画大賞 運営委員会・プレス発表	3月26日	2025年度に開催される第13回武井武雄記念日本童画大賞の運営委員会を実施し、正式に開催が決定した。同日プレス発表を行い、開催を発表した。

コ 開架図書コーナーの設置

武井武雄のアトリエの書棚等に置かれていた蔵書等を整理して開架図書として公開、併せて「刊本作品」を手にとって見ていただくコーナーの設置

開架図書	期間	作 品 名
蔵書類	通年	武井武雄版画作品集、武井武雄刊本作品集、キンダーブック、チャイルドブック、よいこのくに、小学館の幼児文庫、日本児童文学大系、アンデルセン名作集、学習図鑑シリーズ ほか
刊本作品	通年	No.21「菊妖記」 No.53「鬼の卿衛門」 No.77「眼球異聞」 No.112「鼠小僧下呂吉」

サ 講演会、コンサート開催事業

ワークショップ名	月日	内 容
武井武雄生誕130周年記念トークイベント「武井武雄の人生と作品」	4月29日	今年生誕130周年を迎えた武井武雄の人生や、作品を紹介しつつ生誕と軌跡を振り返る。 参加者10名

【講演会】鼎談「武井武雄が小学館に絵を描いていた時代と背景」	5月4日	4月29日より開催の「新コレクション展」では、小学館に掲載された武井作品も展示する。今回は、元小学館編集長で絵本評論家の野上氏と現小学館編集長の徳山氏を迎えて、武井武雄が小学館に絵を描いていた時代とその背景を紐解く。 【登壇者】東京純心大学こども学科客員教授絵本 野上暁氏／小学館第二児童学習局ドアラーム編集長 徳山雅記氏／イルフ童画館館長・山岸吉郎 参加者:21名
韓国絵本のおはなし会	7月28日	展示会で展示している韓国絵本作家の絵本をプロジェクトで大きく映しながら読み聞かせを行う。 実際に韓国絵本の魅力を味わえる。 参加者:25名
ギャラリーツアー「花子さんと見て楽しむ堀内展」	9月14日	堀内誠一さんについて、長女の花子さんにお話しただきながら、展覧会を楽しむ。 トーク終了後には、堀内誠一さんが描いた「馬」のイメージと本人が使用した「Hori」という特別なスタンプを、花子さんが堀内誠一の絵本や本展図録に記念スタンプを押す。 トーク:堀内花子氏(作家長女、通訳・翻訳業) 聞き手:林 綾野氏(本展企画者) 参加者:40名
武井武雄生誕130年記念シンポジウム	9月15日	武井武雄が創作した作品は、童画、版画、刊本作品、おもちゃ、詩、童話に至るまで多岐にわたる。それらの芸術作品はどのように誕生したのか、また今後どのように評価されるべきなのか。様々なジャンルの専門家たちとのトークの中で、「武井芸術」の真髄に迫る。 参加者:120名
武井武雄 生誕130年シンポジウム トークイベント【館長対談】	11月9日	9月15日に開催した「武井武雄シンポジウム」では時間の都合で行うことができなかった、山岸館長とイルフ童画館学芸員の対談。武井武雄の「版」についてをテーマに行う。 参加者:20名
オノガワアサコさんのおはなし会	2月22日	第12回武井武雄記念日本童画大賞 絵本部門の大賞を受賞したオノガワアサコさんによるおはなし会を開催。オノガワアサコさんは、2023年に『じゃんけんぽんのおともだち』で絵本作家デビュー、そして今年1月20日に2冊目であり、受賞作の『あっぱれ！われらのてんぐさま』が発売。おはなし会では、オノガワアサコさんによる絵本の読み聞かせの他に、『あっぱれ！われらのてんぐさま』に登場するこてんぐたちになれる「頭巾」と「くちばし」を作るワークショップも同時開催。 参加者:14名

シ 喫茶での展示会事業

く 喫茶ラムラム事業 >

事業名	月日	内 容
オリジナルメニューの開発・販売	5月23日 ～ 9月23日	武井武雄をテーマに、限定メニューを開発・販売。 売上：珊瑚削りのラムラムソーダ／120食
オリジナルメニューの開発・販売	9月24日 ～ 3月31日	武井武雄をテーマに、限定メニューを開発・販売。 売上：星曜日ドッグ／127食

【入館料】

(単位:円)

展 示 会 名		個 人				割 引								年 間 入 館 券				文化施設 共通入館券								合 計										
						団 体 扱				優 待 者 扱								5 館				3 館					2 館									
																		一 般	中 高 生	小 学 生	小 計	一 般	中 高 生	小 学 生	小 計		一 般	中 高 生	小 学 生	小 計	一 般	中 高 生	小 学 生	小 計	一 般	中 高 生
収蔵 作品展	武 井 武 雄 版 画 展	4/1 ～ 4/7	20,910	310	320	21,540																														
収蔵 作品展	武 井 武 雄 生誕130年記念 新 コ レ ク シ ョ ン 展 モーリス・センダック展	4/29 ～ 6/17	250,410	2,790	2,880	256,080	5,330	110	5,440	101,270	420	660	102,350	12,240	7,360																				38,510	
収蔵 作品展	武 井 武 雄 収 蔵 作 品 展	6/22 ～ 9/3	343,740	6,510	9,120	359,370	24,190	6,090	30,940	189,420	2,310	2,970	194,700	15,300	4,480																				390,730	
収蔵 企 画 展	展 動 す る 時 代 展 イラストレーションの世界																																			621,110
収蔵 作品展	武 井 武 雄 収 蔵 作 品 展	9/14 ～ 11/24	749,700	12,400	20,480	782,560	30,750	4,620	36,030	514,960	3,990	4,730	523,680	33,660	8,280																				1,408,010	
収蔵 企 画 展	展 内 観 一 線 の 世 界																																			249,740
収蔵 作品展	武 井 武 雄 生誕130年記念 新 コ レ ク シ ョ ン 展 part2	1/4 ～ 2/17	136,170	1,240	4,320	141,730				84,870	210	220	85,300	12,240	2,240																				310	218,570
収蔵 企 画 展	武 井 武 雄 収 蔵 作 品 展	2/22 ～ 3/31	117,810	2,790	3,360	123,960				77,490	420	770	78,680	6,120	920																					
常設展	第12回日本漫画大賞 受賞展	年間																																		
常設展	刊 本 作 品 常 設 展	年間																																		
常設展	余 技 作 品 常 設 展	年間																																		
合 計			1,618,740	26,040	40,480	1,685,260	60,270	10,710	1,430	72,410	980,720	7,770	9,680	998,170	81,090	10,080	0	0	0	19,320	0	0	360	58,740	0	310	58,740	0	310	930	2,926,670					

令和5年度実績	4/1 ～3/31	5,622,240	120,280	212,160	5,954,680	108,650	1,890	0	110,540	3,247,610	25,620	41,250	3,314,480	110,160	29,120	0	0	170,940	0	0	0	360	170,940	0	1,550	170,940	0	1,550	7,130	9,749,510
---------	--------------	-----------	---------	---------	-----------	---------	-------	---	---------	-----------	--------	--------	-----------	---------	--------	---	---	---------	---	---	---	-----	---------	---	-------	---------	---	-------	-------	-----------

公2 都市緑化及び都市公園等に関する普及啓発及び利用促進並びに運営管理を行い、もって市民福祉の増進と文化芸術の振興に寄与する事業

鳥居平やまびこ公園ほか

ア 緑化促進・街路樹管理事業

A 街路樹管理業務(低木剪定、除草) 市土木課

- ① 主要地方道下諏訪辰野線 剪定350㎡、除草175㎡
 - ② 10号線(十五社通り線) 剪定946㎡、除草473㎡
 - ③ 30号線(東堀線) 剪定619㎡、除草309.5㎡
 - ④ 25号線(中央通り線他) 剪定52㎡、除草26㎡
 - ⑤ 岡谷265号線他 剪定82㎡、除草41㎡
 - ⑥ 岡谷274号線 剪定130㎡、除草65㎡
 - ⑦ 123号線(捷徑橋線) 剪定103㎡、除草51.5㎡
 - ⑧ 116号線(中浦通り線) 剪定284㎡、除草142㎡
 - ⑨ 岡谷6号線 剪定70㎡、除草35㎡
 - ⑩ 6号線(天竜川通り線) 剪定35㎡、除草17.5㎡
- ※ 他に、民間から受託した芝生刈込、荒地整備等11件を実施

B きのことダ木等の販売

- ・きのこホダ木:83本、ウッドチップ:15件(軽トラック15台)

C 旧ラベンダー園管理関係

- ・残存ラベンダー整株(枯株除去)、整枝、除草等管理
- ・植物園運営(チューリップ、水仙、ハナビシソウ、ひまわり、シャーレポピー、しゃくやく他)
- ・収穫祭用野菜栽培(長ネギ、大根、サツマイモ、落花生、ニンジン 他)

D 水芭蕉園・ブルーベリー園管理関係

- ・育成管理

E 山野草育成保護、プランター設置(花づくり)

- ・園内自然草花の保護管理
- ・園内各所へのプランター設置と管理

イ イベント事業

A 第32回やまびこフェスティバル 令和6年7月27日

イベント名	内 容	収入額(円)
クイズウォークラリー	園内のスポットを巡る(親子7組23人参加)	4,900
宝探しゲーム	新型コロナ対策 密集回避のため実施せず	0
輪投げ、金魚すくい他ゲーム	中央ひろば(参加者延285人)	28,500
屋台販売(かき氷)	中央ひろば	9,250
計		42,650

令和5年度	48,000
-------	--------

B やまびこ夜景コンサート

開催日	内 容	有料入場者(人)	収入額(円)
6月1日	～ 沼山絃史(ユーフォニアム)、有馬理絵(クラリネット) ジョイントリサイタル ～	66	158,000
8月31日	～ Summer JAZZ Night ～	58	145,000
計		124	303,000

令和5年度	92	228,500
-------	----	---------

C やまびこ草木染教室

開催日	内 容	参加者(人)	収入額(円)
5月22日	櫛を使いストールを染める	5	26,300
7月11日	ヤマボウシ・ハナモモを使いストールを染める	6	32,100
9月27日	藍・カリヤスを使いストールを染める	5	21,000
計		16	79,400

令和5年度	20	96,600
-------	----	--------

D センターハウスイベント事業(プリンス&スカイラインミュージアム)

摘 要	内 容		
営 業 期 間	令和6年4月14日から令和6年11月4日まで		
ミュージアムの内容	(1)展示内容		
	・歴代プリンス、スカイライン	35台	
	・エンジン	13台	
	・ミニチュアカー	約 400台	
	・書籍類	約 50点	
	(2)各種イベント	1回	
入場者数 入場料収入	大人	4,456 人	4,456,000 円
	子供(中学生以下)	378 人	75,600 円
	団体、割引等	9,811 人	7,421,100 円
	招待者等	137 人	56,000 円
	合計	14,782 人	12,008,700 円

令和5年度	12,433 人	10,103,800 円
-------	----------	--------------

E 親子自然ふれあい体験会 令和6年8月4日

内 容	参加者	収入額(円)
遊具製作体験 他	親子2組4人	1,000
令和5年度	親子3組11人	3,200

F やまびこ秋の収穫祭 令和6年10月12日

内 容	参加者	収入額(円)
大根・サツマイモ他の収穫体験、焼きイモ・豚汁サービス	親子12組39人	20,200
令和5年度	親子13組34人	25,100

ウ スポーツ施設・遊具施設等管理事業

A マレットゴルフ場、ディスクゴルフ場営業

令和6年4月14日から令和6年11月4日まで

マレット ゴルフ	有料利用(人)	減免利用(人)	合計(人)	収入額(円)	備考
合計	693	18	711	225,300	

令和5年度	895	266,750	
-------	-----	---------	--

ディスク ゴルフ	有料利用(人)	減免利用(人)	合計(人)	収入額(円)	備考
合計	126	0	126	25,200	

令和5年度	136	27,200	
-------	-----	--------	--

マレットゴルフ大会

開催日	大会名	参加者(人)	備考
5月18日	やまびこ春風マレットゴルフ大会	34	
7月18日	やまびこ緑陰マレットゴルフ大会	30	
8月29日	やまびこ白雲マレットゴルフ大会	31	
10月 3日	第30回 やまびこマレットゴルフ大会	15	
	令和6年度 グラントチャンピオン・マレットゴルフ大会	12	
合計		122	

令和5年度	126	
-------	-----	--

B スポーツ施設、サマーボブスレー等遊具施設営業

令和6年4月14日から令和6年11月4日まで

施設名	有料利用(人)	減免利用(人)		合計(人)	利用料(円)	備考
		一部	全額			
サマーボブスレー	7,890			7,890	3,917,950	
サイクリング	2,535			2,535	428,230	
テニスコート(件)	76			76	33,140	
スポーツひろば(件)	16	40	1	57	99,990	
コインロッカー	63			63	3,150	
望遠鏡	1,473			1,473	147,300	
合計	12,053	40	1	12,094	4,629,760	

令和5年度	13,612	5,318,460	
-------	--------	-----------	--

バッテリーカー利用状況 令和6年4月14日から令和6年11月4日まで

	有料利用(人)	減免利用(人)	合計(人)	収入額(円)	備考
合計	8,808	0	8,808	880,800	
令和5年度			10,724	1,072,400	

おもしろ自転車利用状況 令和6年4月14日から令和6年11月4日まで

	有料利用(人)	減免利用(人)	合計(人)	収入額(円)	備考
合計	4,314	0	4,314	1,294,200	
令和5年度			5,053	1,513,800	

どんぐりポッポ利用状況 令和6年4月14日から令和6年11月4日まで

有料利用(人)	減免利用(人)	合計(人)	収入額(円)	備考
3,581 (大人2,266人) (小人1,315人)	317	3,898	1,169,400	
令和5年度		4,155	1,337,000	

エ 岡谷市都市公園の運営管理事業

1 鳥居平やまびこ公園

①保守管理業務

内 容	実 施 時 期
機械警備・定期巡回警備	毎日
電気工作物保安全管理	月1回
やまびこリフト始業点検	毎運転日
やまびこリフト定期検査	月1回(5月～11月)
やまびこリフト適合確認検査	年1回(4月)
やまびこリフト振動測定	年1回(4月)
センターハウスエレベーター保守点検	月1回(4月～11月)
センターハウス消防用設備点検	年2回
受水槽点検清掃業務	年1回(4月)
污水处理施設維持管理業務	年4回(4,6,8,10月)
污水处理施設清掃	必要に応じて適宜
時計塔点検整備	年1回
溪流ひろば、中央ひろば揚水ポンプ点検 (次亜塩素酸注入装置含む)	月1回(4月～9月)
遊具定期点検	月1回
専門業者による遊具点検	年1回
園内巡視(通年)	毎日(管理者の休日は除く)
便所汲み取り	適宜
ホームページの管理運営	適宜
雪かき(園路・駐車場)	降雪、利用状況を見る中で実施

②植栽管理業務

内 容	実 施 時 期
芝刈り(4月、8月～10月)	月1回
芝刈り(5月～7月)	月2回
草刈り等	年3回
剪定	年1回
施肥	年1回
除草	適宜
病虫害防除	適宜
補植・灌水	適宜

③清掃業務

内 容	実 施 時 期
有料施設清掃(4月～11月)	営業日毎
有料施設以外の清掃	月2回程度
トイレ清掃(4月～11月)	毎日
管理棟 館内及び周辺清掃	営業日毎
窓ガラス清掃	月1回程度
トイレ清掃	毎日
センターハウス(4月～11月)館内及び周辺清掃	営業日毎
窓ガラス清掃	月1回程度
ワックスがけ	年1回(4月)
トイレ清掃	営業日毎
レストラン(4月～11月)館内及び周辺清掃	営業日毎
窓ガラス清掃	月1回程度
ワックスがけ	年1回(4月)
トイレ清掃	営業日毎
ごみ収集	毎日
排水施設の清掃	年2回程度

④設備・備品管理業務

・施設内物品の保守管理

施設の運営に支障をきたさないよう物品の管理を行いました。

破損や不具合の生じた時には迅速な対処を行いました。

・消耗品

施設の運営に支障をきたさないよう必要な消耗品を適宜購入し、物品管理を行いました。

・事務物品

事務物品は大切に使用し、適切な管理を行いました。

・新規物品の購入

経年劣化等により物品に不具合が生じた際は、物品を購入し適切な管理を行いました。

2 岡谷湖畔公園

①保守管理業務

内 容	実 施 時 期
電気工作物保安管理	月1回
湖上噴水点検(4月～12月)	年4回
せせらぎろ過器点検(次亜塩素素注入装置含む)	月1回(4月～9月)
時計点検整備	月1回
遊具定期点検	月1回
専門業者による遊具点検	年1回
トイレ汲取り(4月～11月)	適宜
園内巡視	毎日(管理者の休日は除く)
雪かき(園路・駐車場)	降雪、利用状況を見る中で実施

②植栽管理業務

内 容	実 施 時 期
芝刈り(4月、8月～10月)	月1回
芝刈り(5月～7月)	月2回
草刈り等	年3回
剪定	年1回
施肥	年1回
除草	適宜
病虫害防除	適宜
補植・灌水	適宜

③清掃業務

内 容	実 施 時 期
園内清掃(4月～11月)	週3回
(12月～3月)	週1回
ごみ収集	毎日
トイレ清掃	毎日
マレット場仮設トイレ清掃(4月～11月)	週2回
排水施設の清掃	年2回程度

④設備・備品管理業務

・施設内物品の保守管理

施設の運営に支障をきたさないよう物品の管理を行いました。

破損や不具合の生じた時には迅速な対処を行いました。

・消耗品

施設の運営に支障をきたさないよう必要な消耗品を適宜購入し、物品管理を行いました。

・事務物品

事務物品は大切に使用し、適切な管理を行いました。

・新規物品の購入

経年劣化等により物品に不具合が生じた際は、物品を購入し適切な管理を行いました。

3 蚕糸公園

①保守管理業務

内 容	実 施 時 期
園内巡視	毎日(管理者の休日は除く)
イルミネーションの設置・管理・撤去	11月から3月
除雪(園路、施設周り)	降雪、利用状況を見る中で実施

②植栽管理業務

内 容	実 施 時 期
花苗植込み	適宜
芝刈り(4月～10月)	週1回を基本とするが生育状況に応じて適宜行う
草刈り等	適宜
除草	適宜
剪定	年1回
病虫害防除	適宜
施肥	年1回
補植・灌水	適宜

③設備・備品管理業務

・施設内物品の保守管理

施設の運営に支障をきたさないよう物品の管理を行いました。

破損や不具合の生じた時には迅速な対処を行いました。

・消耗品

施設の運営に支障をきたさないよう必要な消耗品を適宜購入し、物品管理を行いました。

・事務物品

事務物品は大切に使用し、適切な管理を行いました。

・新規物品の購入

経年劣化等により物品に不具合が生じた際は、物品を購入し適切な管理を行いました。

鳥居平やまびこ公園入園者状況 令和6年4月14日から令和7年3月31日まで

令和6年度入園者 118,000 人
 前年度比 △ 10,700 人
 (令和5年度 128,700 人)

年度 月	令和6年度 (人)	令和5年度 (人)	前年比(人)
4	11,300	8,100	3,200
5	24,200	26,400	△ 2,200
6	11,800	11,100	700
7	16,600	19,100	△ 2,500
8	19,300	22,200	△ 2,900
9	13,400	21,400	△ 8,000
10	13,400	11,600	1,800
11	3,600	5,100	△ 1,500
12～3	4,400	3,700	700
計	118,000	128,700	△ 10,700

公3

地域の国際化に対応するための広報、相談及び在住外国人生活支援並びに国際交流に関する啓発、研修、親善活動の一層の充実を図り、よりよい多文化共生社会の構築に寄与する事業

国際交流センター

ア 国際理解推進事業

・国際交流員設置事業

◇ ジャーレッド スタンフォード（ニュージーランド）

期 間：令和6年4月1日から令和7年3月31日

- ① 国際交流事務…国際交流事業の企画立案及び実施に当たっての協力・助言、外国からの訪問客の対応、行政関係の通訳・翻訳
- ② 市民等（保育園・小中学校）に対する語学指導
- ③ 在住外国人への情報提供及び相談・指導
- ④ 海外姉妹都市等交流の推進・支援
- ⑤ ホームページ・フェイスブックの作成、更新、翻訳等

・「世界にタッチ英語にふれよう事業」

期 間：6月13日（木）～2月19日（水）

対 象：①公立保育園（10園）②幼稚園（2園）

実施園：①10園（あやめ、西堀、みなと、小口、今井、川岸、成田、長地、神明、横川）②2園（聖母、ヤコブ）

講 師：国際交流員

内 容：保育園及び幼稚園の年中、年長児を対象に、園児が生の英語に触れる機会を創出し楽しく英語を学習する

延べ園児数：①692名 ②70名

・イングリッシュピクニック

日 時：6月8日（土） 10:30～14:00

場 所：岡谷湖畔公園

講 師：国際交流員

内 容：日頃から英語を学習している多国籍市民が、国際交流員とゲームなどを通じて生の英会話に触れる事業

参加者：33名

・「小学校低学年外国語活動体験事業」（～英語の物語と音楽で学ぼう～）

期 間：9月17日（火）～1月10日（金）

対 象：小学校（7校）

実施校 : 7校(川岸、長地、岡谷田中、上の原、湊、神明、小井川)
 講師 : 国際交流員、国際交流センター職員
 内容 : 小学校の1、2年生を対象に音楽を交えた英語の読み聞かせを
 ベースに、所要時間に応じて、歌やゲームを通じて子どもたちが自然
 に英語に親しむことが出来るプログラムを提供する
 参加児童数 : 505名

・岡谷市放課後子どもの居場所づくり事業との連携

期 日 : 6月19日(水)
 場 所 : 神明小学校
 講 師 : 国際交流員
 内 容 : 児童を対象に、外国の文化の紹介や英語を使ったゲームを通して英
 語に親しむ
 参加児童数 : 50名

・としょかん読書まつり

期 日 : 10月27日(日)
 場 所 : 岡谷図書館
 講 師 : 国際交流員
 内 容 : 子どもを対象に英語と日本語での読み聞かせ
 参加児童数 : 13名

・外国語図書の購入

期 日 : 10月29日(火)
 購入冊数 : 27冊
 内 容 : 外国語図書の充実を図るため、岡谷図書館と連携し、計画的に購入

イ 外国人生活支援事業

・日本語教室

期 間 : 前期、中期、後期の各10回 期間中の月曜日

	＜開催回数＞	＜延参加者＞
前期(4月～7月)	2クラス×10回	53名
中期(8月～11月)	2クラス×10回	68名
後期(12月～3月)	2クラス×10回	48名

 場 所 : イルフプラザカルチャーセンター研修室
 講 師 : 日本語ボランティア講師
 内 容 : 多国籍の方を対象とした生活支援のための日本語教室
 受講者国籍 : ベトナム、フィリピン、インド、インドネシア、アメリカ、
 オーストラリア、タイ、ミャンマー、ジャマイカ

・在住外国人のための施設見学会

日 時 : 10月26日(土) 9:30~15:30
見学場所: ecoポッポ、やまびこ公園、岡谷蚕糸博物館
内 容 : 在住外国人が岡谷市の施設を見学
参加者 : 15名

ウ 窓口相談・外国籍就学児童生徒支援員派遣事業

・窓口相談事業

合計相談件数	:	235件
内 訳		
通訳件数	:	33件
翻訳件数	:	86件
在住外国人相談件数	:	51件
日本人相談件数	:	184件

・外国籍就学児童生徒支援員派遣事業

内 容 : 日本語の理解が十分ではない外国籍児童及び生徒の学習時の通訳支援のため、小中学校へ外国語支援員を派遣
派遣校 : 市内3小学校、3中学校
派遣相談員 : ポルトガル語(2名)、タガログ語・英語(1名)
派遣回数 : ポルトガル語(週2回)、タガログ語・英語(週3回)
延派遣回数 : 203回

エ 広報紙の発行等情報発信事業

・ホームページによる情報発信

内 容 : 国際交流センターの活動について紹介
国際交流に係る情報発信
イベント情報
生活のための情報等
掲載件数 : 18件
アドレス : URL : www.oiea.jp

・フェイスブックによる情報発信

内 容 : 外国籍住民への様々な情報提供と、国際交流センター活動を世界に向けて情報発信
掲載件数 : 13件
アカウント名 : Okaya International Center

オ 国際交流活動事業

・第33回姉妹都市高校生生活体験事業

～マウント・プレザント市高校生生活体験派遣事業～

- 期 間 : 7月28日(日)～8月9日(金) 13日間
受入者 : 高校生7名、引率者2名 計9名
内 容 : 姉妹都市マウント・プレザント市との友好親善交流を図るとともに、将来を担う若者の英語環境の中での異文化体験を通じた人材育成を目的として、高校生を派遣

・高校生国際推進支援事業

- 日 時 : 11月7日(木) 13:05～14:45
対 象 : 岡谷南高等学校1年生
場 所 : 岡谷南高等学校
講 師 : 国際交流センター職員
内 容 : 「ようこそ先輩」と称する卓話
生徒が自分自身の将来を描き、視野を広げるきっかけとなる
卓話を実施
聴講者 : 48名

・クリスマスキッズイベント

- 日 時 : 12月15日(日) 14:00～16:00
場 所 : 諏訪湖ハイツ
内 容 : 小学生を対象にクリスマスゲームや工作を通じてクリスマスを楽しむ
参加者 : 13名

カ 国際理解共催事業

・第19回 長野県外国人県民による写真展示会

- 期 間 : 7月12日(金)～7月18日(木)
場 所 : 岡谷市役所1階ロビー
内 容 : 県国際交流課の企画による「写真TEN」をテーマに外国人県民が長野の魅力撮影した巡回写真展示会への協力

・イングリッシュ・サロン支援派遣事業

- 期 間 : 4月26日(金)～11月19日(金) 計7回
場 所 : カノラホール会議室
内 容 : 国際交流員を派遣し、英語だけの会話による自然な英会話能力向上を支援
延参加者 : 56名
ある程度英会話能力がある一般市民、在住外国人による自由参加

・令和6年度 諏訪地区国際交流団体連絡協議会

日 時 : 11月23日(土) 14:30~15:30

場 所 : 富士見町地域共生センター ふらっと

内 容 : 諏訪地区国際交流団体の事業報告及び情報交換

・その他、支援・協力事業

① (公財)長野県国際交流推進協会への参画

② ユニセフの募金活動に協力

キ 英語スピーチコンテスト事業

・第33回岡谷市英語スピーチコンテスト

日 時 : 12月8日(日) 10:00~17:00

場 所 : 諏訪湖ハイツ

参加者 : 中学生8名、高校生14名 計22名

主 催 : 岡谷市・岡谷市教育委員会・(公財)おかや文化振興事業団

内 容 : 岡谷市の英語教育のさらなる充実を図り、国際化時代に対応できる人材を育成するため、中学生、高校生を対象に開催

Ⅱ 収益事業等

収1 収益事業

(単位:円)

岡谷市文化会館(カノラホール)

事業区分	令和6年度収入	令和5年度収入
入場券受託販売	589,242	206,924
ホール等賃貸	32,266,777	31,878,830
喫茶運営	1,241,175	1,057,484
小 計	34,097,194	33,143,238

日本童画美術館(イルフ童画館)

事業区分	令和6年度収入	令和5年度収入
ミュージアムショップ	15,045,651	38,574,926
喫茶運営	1,880,408	2,840,580
小 計	16,926,059	41,415,506

鳥居平やまびこ公園

事業区分	令和6年度収入	令和5年度収入
事務所横売店運営	4,162,630	4,178,581
センターハウスレストラン運営	3,189,821	2,891,490
プリンス&スカイラインミュージアム売店運営	12,671,072	10,537,710
小 計	20,023,523	17,607,781

合 計	71,046,776	92,166,525
-----	------------	------------

Ⅲ 組織に関する事項

(1) 評議員会

- ① 令和6年6月21日（金） 令和6年第2回定時評議員会
- ・報告事項 令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業報告
令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業報告の附属明細書
 - ・議案第5号 令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団貸借対照表
令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団正味財産増減計算書
令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団貸借対照表及び正味財産
増減計算書の附属明細書
令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団財産目録
以上原案どおり承認

- ② 令和7年3月25日（火） 令和7年第1回臨時評議員会
- ・報告第1号 補正予算の承認を求めることについて
 - ・報告第2号 補正予算の承認を求めることについて
 - ・報告第3号 補正予算の承認を求めることについて
 - ・報告第4号 補正予算の承認を求めることについて
 - ・報告第5号 補正予算の承認を求めることについて
 - ・報告第6号 補正予算の承認を求めることについて
 - ・報告第7号 補正予算の承認を求めることについて
 - ・議案第1号 令和7年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業計画書
 - ・議案第2号 令和7年度公益財団法人おかや文化振興事業団収支予算書
 - ・議案第3号 令和7年度公益財団法人おかや文化振興事業団資金調達及び設備投資の見込み
以上原案どおり承認
 - ・議案第4号 公益財団法人おかや文化振興事業団理事の選任について
理事 小口 浩史 選任

(2) 理事会

- ① 令和6年5月31日（金） 令和6年第2回5月理事会
- ・議案第9号 令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業報告
令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業報告の附属明細書
 - ・議案第10号 令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団貸借対照表
令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団正味財産増減計算書
令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団貸借対照表及び正味財産
増減計算書の附属明細書

令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団財産目録

- ・議案第11号 議案第9号及び議案第10号を議題とする評議員会の開催について
以上原案どおり承認

② 令和6年11月15日（金） 令和6年第3回11月理事会

- ・報告第1号 専決処分の承認を求めることについて
- ・報告第2号 専決処分の承認を求めることについて
- ・報告第3号 専決処分の承認を求めることについて
- ・報告第4号 専決処分の承認を求めることについて
- ・報告第5号 専決処分の承認を求めることについて
- ・議案第12号 特定費用準備資金の変更について
- ・議案第13号 令和6年度公益財団法人おかや文化振興事業団収支補正予算（損益ベース）
（第6号）
- ・議案第14号 令和6年度公益財団法人おかや文化振興事業団資金調達及び設備投資の見込み補正予算（第7号）
以上原案どおり承認

- ・報告事項 令和6年度公益財団法人おかや文化振興事業団上半期事業報告について

③ 令和7年3月7日（金） 令和7年第1回3月理事会

- ・議案第1号 公益財団法人おかや文化振興事業団給与規程の一部を改正する規程
- ・議案第2号 特定資産取得資金の変更について
- ・議案第3号 令和7年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業計画書
- ・議案第4号 令和7年度公益財団法人おかや文化振興事業団収支予算書
- ・議案第5号 令和7年度公益財団法人おかや文化振興事業団資金調達及び設備投資の見込み
- ・議案第6号 議案第3号、議案第4号及び議案第5号を議題とする評議員会の開催について
以上原案どおり承認

（3）監事会

令和6年5月21日（木） 監事による監査を実施

監査項目

- ・令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業報告
- ・令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業報告の附属明細書
- ・令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団貸借対照表
- ・令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団正味財産増減計算書
- ・令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書
- ・令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団財産目録